

まちの話題

話題のニュースやイベントなどを紹介！

矢田選手の引退記念興行に1500人

グリーンツダジムエースが激闘の末TKO勝ち



8月7日、市と「ひこぼしフレンド協定」を結ぶグリーンツダボクシングジムの全7試合の興行「クラッシュボクシング」がKTM河本工業総合体育館で開かれました。会場では感染症対策で声援を控えるようアナウンスされ、約1500人が観戦。同ジムのエースで日本スーパーバンタム級9位の下町俊貴選手（写真右）が7ラウンドで相手をTKOすると大きな拍手が起きました。試合後、下町選手は「ラッキーパンチでなく、長いラウンドの末KOできてよかった」と振り返りました。

8月7日、市と「ひこぼしフレンド協定」を結ぶグリーンツダボクシングジムの全7試合の興行「クラッシュボクシング」がKTM河本工業総合体育館で開かれました。

「ジムに、ファンに、オカンに感謝」

第5試合後には、市出身で第54代日本ウェルター級チャンピオン・矢田良太さんの引退式がリング上で行われ、10カウントのゴングが鳴らされました。同ジムの本石昌也会長が「諦めない姿勢はジムの誇り」と涙ながらに話すと矢田さんは「ここまでこれたのはジムやファンの皆さん、そして丈夫な体に産んでくれたオカンのおかげ。地元で引退式ができたことにも感謝しています」とスピーチ。「枚方最高！」と締めくくると観客席からは盛大な拍手が送られました。



▲牧野高校野球部同期と引退試合後に（平成27年）。同期は本当に優しくて、青春時代をほぼ毎日共に過ごした特別な存在。感謝しかないです。後輩たちもかわいかったです！

▶小学1年生、枚方イーグルス時代（平成15年ころ）。野球を始めたばかりで素振りの練習中かな。



枚方はのほほんとしていて心が落ち着く場所

枚方はのほほんとしていて心が落ち着く場所。実家に帰るとずっと寝ていられますね。

枚方はのほほんとしていて心が落ち着く場所。実家に帰るとずっと寝ていられますね。

実家の最寄り駅が枚方公園なんです。子どもの頃、ひらパーに行くのは2〜3年に1回でしたが、ベランダから観覧車が見えていたのでほぼ毎日行った気分になっていましたねーあと、河川敷で兄・妹・父とよく一緒に野球の練習をしたのもいい思い出。でも、私はすぐく負けず嫌いなので、兄より上手にできないうと悔しくていつも最初にふてくされて練習を止めていました（笑）。

枚方 思い出の1コマ

ひらかたかぞく

家族

枚方ゆかりの著名人の皆さんが秘蔵の写真とともに思い出を語ります。

第49回 たつまさき 達磨沙嬉さん



女子野球選手。ポジションは捕手。野球は小学生のとき兄の練習について行ったことがきっかけで始める。うみのほし幼稚園、伊加賀小学校、蹠跢中学校、牧野高校卒業。大阪体育大学卒業後は東京の企業チームに所属。2020年2月から関西に戻り、阪神タイガースWomenで活躍中。背番号7。